MITSUBISHI
Changes for the Better

平成 25 年 10 月 31 日

各　位

会 社 名　三 菱 電 機 株 式 会 社
代表者名　執行役社長　山西 健一郎
（コード番号　6503 東証第一部）
問合せ先　広報部長　　諸岡 暢志
（TEL　03－3218－2332）

平成 26 年 3 月期 第 2 四半期累計期間連結業績予想値と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年 7 月 31 日に公表した平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)連結業績予想値と実績値に差異が生じましたので、お知らせいたします。

また、同日公表した平成 26 年 3 月期通期(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)連結業績予想値を修正しましたので、お知らせいたします。

記

平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間 連結業績予想値と実績値との差異（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	税 引 前 四半期純利益	当社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり当社 株主に帰属する 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,780,000	70,000	60,000	35,000	16 円 30 銭
実績値(B)	1,811,899	79,730	83,420	48,344	22 円 52 銭
増減額(B－A)	31,899	9,730	23,420	13,344	
増減率(%)	1.8%	13.9%	39.0%	38.1%	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	1,696,018	89,614	72,793	43,619	20 円 32 銭

＜差異の生じた理由＞

当第 2 四半期累計期間の当社連結業績は、売上高は、円安の定着に加え、中国を中心に海外昇降機事業が好調な重電システム部門、アジアでのFAシステム事業や北米での自動車機器事業が堅調に推移した産業メカトロニクス部門の伸長などにより、前回予想値を上回りました。利益は、売上の増加に加え、持分法損益の改善などにより、前回予想値を上回りました。

平成 26 年 3 月期通期 連結業績予想値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	税 引 前 当期純利益	当社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想(A)	3,810,000	205,000	185,000	110,000	51 円 24 銭
今回発表予想(B)	3,950,000	220,000	200,000	120,000	55 円 89 銭
増減額(B－A)	140,000	15,000	15,000	10,000	
増減率(%)	3.7%	7.3%	8.1%	9.1%	
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 3 月期)	3,567,184	152,095	65,141	69,517	32 円 38 銭

＜修正の理由＞

通期の連結業績見通しは、重電システム部門、産業メカトロニクス部門を中心に売上高・利益ともに前回予想値を上回る業績が見込まれることから、平成 25 年 7 月 31 日に公表した業績予想値を修正いたします。

以上

※上記の業績見通しは、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをお含みおき願います。